

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
 会長 内藤 則義
 〒221-0825
 横浜市神奈川区反町3-17-2
 電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
 編集 「身障かながわ」編集委員会
 編集委員長 新井 修身
 印刷 株式会社あんざい

- 県身連会長 新年のあいさつ ①
- 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024結果報告」 ②
- 第69回神奈川県身体障害者福祉大会報告 ②
- 市町村のページ ③
- 県身連 情報提供 ④
- さんぼみち ⑤
- みんなの広場 ⑤
- 私とスポーツ ⑥
- 県身連事業予定(1月~4月) ⑥
- 編集室から ⑥



◀相模湾より望む朝日▶

神奈川県身体障害者連合会

会長 ないとう 内藤 のりよし 則義

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
 皆様におかれましては、良いお正月をお迎えの事と存じます。

旧年中は、県身連の円滑な事業運営に地域団体を始め、関係機関の皆様の協力、ご支援を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は北陸地方で、大きな災害が繰り返して発生しました。悲しみのうちに新年を迎えられている方も、たくさん居られるのではないでしょう。障がいの有無にかかわらず、災害に対する備えや対策について、真剣に向き合うことが大きな課題となっています。

また、昨年四月、改正障害者差別解消法が施行されました。障がいがある人への「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮」及び「環境の整備」を行うこととされました。障がい者が、地域社会の中で、無理をすることなく生活していくことができるよう、合理的配慮による建設的対話を行い、環境調整が進んでいくことを期待しております。

県身連の運営につきましては、多くの課題を抱える中、役員一同で関係機関の御協力を頂きながら、適切に推進するよう努力してまいります。今年度は、神奈川県で全国障害者福祉大会の開催も控えています。地域団体の皆様の一層の御協力をお願いいたします。

終わりに、皆様のますますのご発展とご多幸をお祈りいたしまして、新年の挨拶といたします。

第23回 全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 結果報告

昨年、10月26日から28日の3日間、佐賀県のSAGAスタジアムをメイン会場として、第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」が開催されました。

神奈川県選手団は、選手61名、役員59名の計120名で、相模原市選手団は、選手17名、役員22名の計39名で大会に挑みました。

26日に開会式が行われ、今年度から開会式でパフォーマンスを披露するなど、新たな形での式典となりました。神奈川県選手団、相模原市選手団の陸上、水泳競技選手・役員が元気よく行進を行い、午後から1日目の競技が始まりました。

28日に3日目の競技を行い、午後からの閉会式で大会は幕を閉じ、強化練習会などの成果を存分に発揮することができました。

選手は競技以外にも全国の選手・大会ボランティアの方たちと共に交流を深め、一生の思い出に残ったことと思います。

神奈川県・相模原市選手団のメダルは次の通りです。

【神奈川県選手団】	金 29	銀 14	銅 12
【相模原市選手団】	金 2	銀 10	銅 2

第六十九回

神奈川県身体障害者福祉大会開催

令和六年十二月十五日(日)神奈川県身体障害者福祉大会が海老名市文化会館で三〇〇余名の参加者を一同に会し盛大に開催されました。

午前中の式典では、主催者を代表して、県身連内藤会長、神奈川県橋本副知事の挨拶後、地元海老名市の内野市長から歓迎のことがありました。

続いて、県副知事及び県身連会長より受賞者に対し表彰と感謝状の授与が行われました。

午後からのアトラクションでは、「海老名 東柏太鼓」による太鼓の演奏が披露されました。終わりに県身連小出副会長より閉会のことばがあり、盛会のうちに終了いたしました。

次回開催地は、伊勢原市です。

神奈川県知事表彰(敬省略)

○自立生活者

菅原 崇 (海老名市)

県身連会長表彰(敬省略)

○表彰

飯野 定良(海老名市)
芥川 文男(相模原市)
飯島 定夫(三浦市)

○感謝状

三枝 典子(海老名市)
新城 直(前理事)
開沼 クミ子(前監事)

訂正とお詫び

第168号(令和6年10月15日発行)で編集委員長の記載が誤っていました。お詫びして訂正いたします。

誤) 「新井 修身」 正) 「遠藤 伸一」

**特定非営利活動法人
相模原市 難聴者協会・土の会**

高橋 たかはし 英司 えいじ

現在、私の住んでいる相模原市緑区は、東部においては、工業や商業、業務機能などが集積し、西部では、美しい山並みや湖、川など豊かな自然が広がる地域です。四季とともに変化する風景を写真に撮ったり、スケッチするのも楽しい所です。

市町村のページ

河津桜は橋本公園で、一月から二月にかけて開花します。また、相模原北公園では、あじさいが見られ、紅葉のいちようが素敵です。

人造湖の相模湖は、昭和三十九年の東京オリンピックで、カヌー競技の会場として有名になりました。緑区では、様々なお祭りがあり、橋本七夕まつりなど賑わっています。

私は、難聴で県スポーツ大会に参加していた頃、知人から「土の会」に入会してみたらと誘われて、初めて手話を習い、要約筆記も知り、今まで、あきらめていた

事にも、希望を持つことが出来ました。それからは、失敗の連続、繰り返し、頑張つて勉強しました。おかげで悩み等もなくなり、交流の場に出かけることで、自信もつきました。講演会、日帰りバス旅行などにも参加して、みんなと仲良く、コミュニケーションが取れるようになって、良かったです。聞こえなくても、要約筆記があること、本当に助かります。これからも、元気で、頑張りたいと思います。

秦野市身体障害者福祉協会の活動について継続は力なり

秦野市身体障害者福祉協会 会長

宮本 みやもと 英子 えいこ

不慮の事故で障害者になり、平成十三年、当会に入会しました。

早いもので、二十三年もの歳月が流れました。この間、平成二十四年には会長職に就任し、諸先輩の方々、会員様のお力添え、関連する団体のご指導を賜り現在に至ります。

当会の年間行事は、春・秋に歩行訓練、福祉バス（社会見学）、

役員研修会等があります。今年度は、障害者が一堂につどい、心身の健康と、力強く社会参加の意欲を培う事を目的に実施しました。

十一月九日、秋期歩行訓練（社会見学）、について少し紹介します。皆様に参加しやすいように、二台の貸切りバスは、市内各所を回り、いったん秦野駅南口に集結します。道路状況により、停車場所が限定されるのが少し残念でした。九時に秦野を出発して、一時

間半で県立相模湖公園に到着。昭和二十二年相模ダム完成により生まれ、昭和三十九年に東京オリンピックでカヌー競技の会場となり、カヌー・ボート競技のメッカとなった所で、レトロな雰囲気です。久しぶりの集合写真撮影後、お弁当配布、自由散策です。天候がとても良く、それぞれに秋の風景を楽しみました。

十二時四十五分、相模湖公園に別れを告げ、一号車はJAXA相模原宇宙科学探査交流棟・相模原市博物館へ。二号車は、その逆のコースで次の見学地を目指し出発。相模湖公園のレトロな雰囲気から一変、宇宙と歴史をテーマにした施設見学を堪能しました。

帰路、皆様に今日の感想を伺うと、弁当が美味しかった、歩きすぎて疲れた、充実した一日でとても良かった。また、よろしくお願いますとの、多くの感想をいただきました。

十七時三十分頃、秦野市に到着。歩行訓練は無事に完了しました。この時間が一番ほっとします。これからも、皆様に楽しんでいただける様な行事を実施したいと考えています。

近年、高齢化や周囲の環境変化により、行事実行も大変難しくなってきました。継続は力なり、この言葉を念頭に、今後も協会の活性化に向けて頑張ります。



▷▷▷ 障害者差別解消法講演会 ◁◁◁

期 日： 令和7年2月5日（水）

会 場： 二宮町生涯学習センター ラディアン

【内容】 障害に対する理解・促進を目的として、講演会を行います。

第一部 福祉事業所等への発注に貢献した企業表彰

第二部 障害者差別解消法について

第三部 シンポジウム

参加者募集

第19回 神奈川県障害者スポーツ大会

開催日・申込締切及び会場

競技会名	開催日	申込締切	会場
フライングディスク競技会 (身体・知的障害者)	令和7年4月13日(日)	令和7年2月7日(金)	①
陸上競技会(知的障害者)	令和7年4月20日(日)	令和7年2月14日(金)	①
ボウリング競技会(知的障害者)	令和7年4月27日(日)	令和7年2月21日(金)	②
アーチェリー競技会(身体障害者)	令和7年4月27日(日)	令和7年2月21日(金)	③
陸上競技会(身体障害者)	令和7年5月11日(日)	令和7年3月3日(月)	①
水泳競技会(身体・知的障害者)	令和7年7月6日(日)	令和7年5月12日(月)	④
卓球競技会(精神障害者)	令和8年1月16日(金)	令和7年11月17日(月)	①
卓球・サウンドテーブルテニス競技会 (身体・知的障害者)	令和8年1月18日(日)	令和7年11月17日(月)	①
ボッチャ競技会(身体障害者)	令和8年3月1日(日)	令和7年12月15日(月)	①

①神奈川県立スポーツセンター

②湘南とうきゅうボウル

③神奈川県総合リハビリテーションセンター アーチェリー場

④さがみはらグリーンプール

さんぽみち

逗葉ろうあ協会 永田 英司

私の住む三浦郡葉山町は、三浦半島を一望する小高い丘と海と山に囲まれた風光明媚な土地であり、葉山御用邸や森戸神社、多数のヨットが停泊する葉山港など名所が多く、昔から親しまれてきた。

そんな葉山町にまた一つ新たな名所が加わりそうである。平成十一年三月、JR逗子駅、京急の逗子・葉山駅からバスで十二分ほどの距離にある逗子市と葉山町が隣接する葉桜団地西側の山頂で、携帯電話の中継基地建設工事のために小規模な伐採及び整地が行われた際、住民により埴輪片が発見され、古墳の存在が明らかになった。また、同年四月、県内の考古学研究者が、その西側約五百mの丘陵頂部に同様の二つ目の古墳を発見し、その後の調査を経て、世の中に長柄桜山古墳群の存在が知られることとなった。その後、古墳群の周辺一帯は各種法令に基づき開発行為に対する制限がかけられ、古墳群とその周辺は豊かな自

然環境が保全されている。その古墳群がこの度、二十五年度の史跡整備工事を経て、令和六年四月にオープンされた。

古墳群周辺にはさまざまな樹木が茂っており、眼下の視界はほとんど遮られているが、古墳群を東西に走るハイキングコース「ふれあいロード」が整備されていて、第一号墳の東には東京湾が、第二号墳の西には相模湾を眺めることができ、ハイキングをするには絶好のロケーションである。まだ多くの人々には知られていないが、こちらにも足を延ばして自然と触れ合ってみてはいかがだろうか。



長柄桜山古墳群第1号墳頂上より撮影

みんなの広場

綾瀬市身体障害者福祉協会

会長 西川 和朗

私も綾瀬市の身障協会は、私を会長を務めてから、早十五年が経ちました。入会当時は約百五十人の会員があり、ボランティアを含めると約二百人の大所帯で、多くの行事を行ってきました。近年では、前号の肢体部会長の小出氏の記事にあつたように、入会者も殆どなく高齢化が進み、五十人ほどの会員となり、会としての独自活動が困難になってきました。

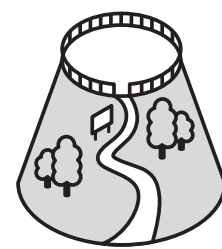
今年度は市社協の行事に加え、会行事としては、二月に市文化会館と共催で「逃げ遅れる人々・東日本大震災と障害者」その時、あなたならどうしますか」というドキュメンタリー映画の鑑賞と、被災された障害当事者の体験談を聞くことになりました。

綾瀬市の自立支援協議会でも、災害時どの様に対応が出来るかという問題を市・社協・当事者・ボランティアと協議を行っています。が、やっと来年度より市危機管理課、福祉総務課、障がい福祉課など、障害当事者個人の福祉避難場所を決める協議が始まる予定になりました。実際には、被害を受けなければ自宅避難が理想なのですが、水や食料の配布なども考えなければならず、問題は山積みです。

ここで、私達も意見を言うだけでなく、自分たちもどの様な準備や行動が必要なのか？ということや、学んでおく必要を感じ、今回の講演会を開催することを決定しました。

まだ、募集をしていないのですが、話を聞いた人から（障害者に限らず）問い合わせが来ており、手応えを感じています。一般市民でも障害を理解して協力して下さる人を増やして行きたいものです。今後は、障害当事者は勿論、多くの方々に共感を得られる活動をして行きたいと気持ちを新たにしています。

綾瀬市の自立支援協議会でも、災害時どの様に対応が出来るかという問題を市・社協・当事者・ボランティアと協議を行っています。が、やっと来年度より市危機管理課、福祉総務課、障がい福祉課な



私とスポーツ

神奈川県選手団

石川

連

私が陸上を始めたきっかけは、中学3年生の頃、体を動かすのが好きだなと思ったことです。体育の走る授業でも学年で1位でした。それで走ることが、自分の得意な事なんだと思うようになりました。

陸上をやっていて楽しいことは、自己ベストが出せたり、1位になった瞬間です。つらいことは、冬季練習が苦手です。寒いときの練習は、なかなか体が温まらず、アップに時間をかけています。

今年の全国障害者スポーツ大会では、2年連続で一五〇〇mと八〇〇mの2種目で、1位をとることが出来

ました。どちらも自己新記録を出すことができました。これからの目標は、まずは、一五〇〇m走で、3分台を出すことです。そのために、一生懸命練習していきたいと思っています。



第70回 日本身体障害者福祉大会 「かながわ大会(仮称)」

開催予定日 令和7年6月12日(木)
※11日(水)

日本身体障害者団体連合会
評議員会等の開催

開催予定場所 神奈川県横浜市 パシフィコ横浜
参加費用 ¥3,000

◎ 開催案内等は、改めて各団体あてにお知らせいたします。

県身連事業予定

<令和7年>

<1月>

- 12日(日) 《視覚部》かな視協 成人を祝う会
かな視協 第2回団体長会議
- 14日(火) 《肢体部》研修会 (海老名市総合福祉会館)
- 15日(水) 《視覚部》第2回関東ブロック女性部会委員会 (都盲協)
- 17日(金) 《視覚部》防災演習
第18回神奈川県障害者スポーツ大会卓球競技会【精神】
(県立スポーツセンター)
- 18日(土) 《視覚部》関東ブロック大会 (茨城県)
- ~19日(日) 第18回神奈川県障害者スポーツ大会卓球・
サウンドテーブルテニス競技会
(県立スポーツセンター)
- 21日(火) 身障かながわ編集委員会

<2月>

- 6日(木) 《肢体部》役員会 (県社会福祉センター)
- 11日(火) 《視覚部》第57回文化の集い・
第43回女性の集い (三浦市)
- 16日(日) 第18回神奈川県障害者スポーツ大会ボッチャ競技会
(県立スポーツセンター)
- 23日(日・祝) 《視覚部》ボウリング大会
(湘南とうきゅうボウル)
- 25日(火) 普及啓発部会・理解促進部会
(県社会福祉センター)

<3月>

- 11日(火) 社会参加推進センター推進協議会
(県社会福祉センター)
- 《視覚部》防災演習
- 《肢体部》代議員会 (県社会福祉センター)
- 22日(土) 《視覚部》職業部会運営委員会・会計監査
上旬 理事会 (県社会福祉センター)
下旬 評議員会 (県社会福祉センター)

<4月>

- 13日(日) 第19回神奈川県障害者スポーツ大会フライングディスク競技会
(県立スポーツセンター)
- 20日(日) 第19回神奈川県障害者スポーツ大会陸上競技会(知的)
(県立スポーツセンター)
- 27日(日) 第19回神奈川県障害者スポーツ大会
ボウリング競技会 (湘南とうきゅうボウル)
アーチェリー競技会
(神奈川県総合リハビリテーションセンターアーチェリー場)

編集室から

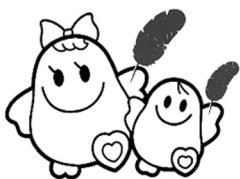
日本の四季も春と秋がどんどん短くなって、春は花々も美しく、秋はさわやかな季節があつという間に移ろい、情緒がなくなりゆくゆく淋しさがありません。この夏も、異常気象の猛暑つづきでした。以上が通常になっていくのでしょうか。障害者にとっては、一段と辛い先行きです。

そんな中、海外から嬉しいニュースが。ドジャースの大谷翔平選手、満票でMVP受賞と。素晴らしい偉業に拍手!!拍手!!たくさん元気づけられた人々が、いっぱいいる事と思います。私もその一人です。

この「身障かながわ」が出る時は、令和7年の新年。昨年は元旦早々の能登半島地震でした。いつ襲ってくるかわからない地震や災害。毎日の心構えと準備が必要ですね。

そして、会員皆様におかれましては、幸多い一年でありますように祈っております。

編集委員 西本 順子
(厚木市)



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。